

### 第3回 ビーチサッカー審判研修会報告

令和3年10月17日（日）、衣浦港湾会館研修室/碧南緑地ビーチコートにて、第3回ビーチサッカー審判研修会を開催しました。

新型コロナウイルス感染防止を踏まえ6月に開催された第1回のオンライン研修会と7月の集合型研修に引き続き、今回は実際の試合を観戦して競技規則と審判法を学ぶことを目的としています。

内容は以下のとおりです。

1. 開催日時：令和3年10月17日（日）13：45~16：30
2. 開催場所：衣浦港湾会館研修室及び碧南緑地ビーチコート（碧南市）
3. 研修内容：東海リーグ観戦、その後担当審判員と森 ins を交えての意見交換
  - ・ファウルやカードの基準
  - ・アドバンテージの適用
  - ・ゴールキーパーの交代
  - ・ゴールに向かっているボールに対するハンドの判定
  - ・ビーチサッカー独特のシザーズキックに対するファウルの見極め
  - ・二人の笛を持った審判による対角線式審判法
  - ・バックパスのプレーに対応する審判法等

参加者の約半数はビーチサッカーを見るのが初めてということでしたが、サッカー審判・フットサル審判それぞれの視点からの質問が出され活発に会が進みました。

講師の森 ins から、今シーズンの東海リーグは終了したが来年度はピッチを利用した研修会を開催し、この中から審判として活躍できる人が出てくるのを期待しますと締めくくられました。



<参加した審判員の声>

Aさん：観戦+実演も織り交ぜた映像研修だったことで、非常に分かり易かった。

Bさん：ビーチサッカーの審判に着目して観たことがなかったので、新しい視点で試合を観ることができて良い経験になった。

Cさん：試合の観戦後、映像研修で分からなかった点の解説をしていただいたので、疑問をなくすことができてよかった。